

# 私の授業の観てほしいポイント

<付箋の活用方法>

青：授業の良かった点

赤：授業の改善点

黄：改善提案（こういう方法はどうか）

所属校 久喜市立久喜中学校 第2学年

主題名 社会への貢献 内容項目【C 勤労】

教材名 小さな工場の大きな仕事（出典 あすを生きる2 日本文教出版）

埼玉の子ども70万人活動（出典 彩の国の道徳 自分をみつめて）

## ① ねらいに迫る最後の問いについて

生徒の実態から、「働くことから自分の将来を考えよう」というねらいを設定したが、生徒が自分自身の将来を主体的に考える手立てとして適切だったか。

## ② 黒板の使い方について

本時は横書きで黒板全体を使い、父の仕事とゲームソフト会社の仕事への僕の考え方を対比して捉えるような構造的な板書としたが、生徒が整理して考える上で適切だったか。

## ③ 多角的に物事をとらえるための「教員の妹の話」について

教科書の話にさらに「教員の妹の話」を加えることは、生徒に「どの職業でも隔たりなく世の中の役に立っている」ということを気付かせるために適切だったか。